

名経大とつくる 地域のげんき!

2021(令和3)年9月15日
キャリア学習「大学訪問」

【特集】まちづくりを考える

地域とともに学ぼう!

●犬山市の将来を語る

～地区別タウンミーティング～

～学生インタビュー～

●FUTURESESSION@INUYAMA

●犬山市栗栖竹林ボランティア

地域の未来を応援!

●キャリア学習「大学訪問」

●愛知県子どもの学習・生活支援



2021(令和3)年10月13日
犬山市の将来を語る～学生インタビュー～



犬山市の将来を語る

犬山市では総合計画策定のために、様々な形で市民から意見を聞いています。市内を巡る「地区別タウンミーティング」に学生も参加し、地域の方々と一緒にまちづくりについて考えました。「学生インタビュー」は市職員の方が本学へ向うにいたいただき、学生と膝を突き合わせ語り合いました。



～地区別タウンミーティング～

2021(令和3)年
10月9日(土) 犬山市役所
10月24日(日) 楽田ふれあいセンター

犬山市 × 地域のみなさま × 名経大

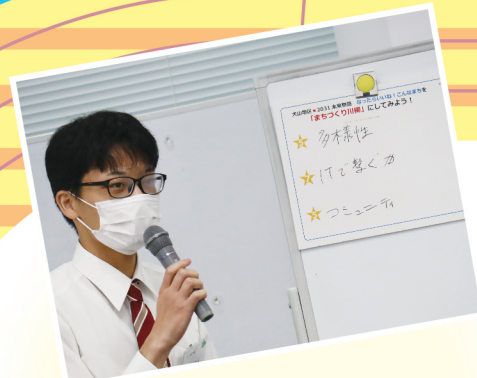
コラボ



10/9
犬山地区

地域の方は自分の住んでいるまちが大好きで、少しでも良くしようと行動していて、自分も見習わなければならないと思いました。参加者の年齢層を見ても若い人の関心が薄いと感じ、まちを良くしていくためには、やはり地域の人との交流が大切だと感じました。

法学部3年 ● 横井 南海



地区別タウンミーティングでは、犬山市長から直接話を聞き、地域の方々と意見交換をしました。その後、学内の学生インタビューに参加し、市職員の方から犬山市のあり方や今後の展開などの話が聞け、学生という立場でまちづくりに携わらせていただきたいと強く思いました。

法学部3年 ● 古川 臣悟

各グループにわかれて地域の方とまちの課題について話し合いました。自分だったらどうするか。自分の立場に置き換えて考えてみるとアイデアができました。幅広い世代の方との交流は自分にはない価値観があり、みんなで話し合うことでいろんな意見を聞くことができました。

法学部3年 ● 田部 乃愛



10/24
楽田地区



～学生インタビュー～

2021(令和3)年10月13日(水)
名古屋経済大学

犬山市 × 名経大

コラボ

犬山市の最上位計画である総合計画策定にあたって、名経大の学生さんの話を聞かせてもらいました。学生さんが進学にあたって何を考えたのか。就職についてどう考えているのか。犬山市に通ってどう感じているのか。こちらが予想していたものから、予想外のものまで、色々な意見を聞くことができて大変参考になりました。

犬山市企画広報課統括主査 ● 小枝 俊人さん



犬山市フューチャーセッション FUTURE SESSION @INUYAMA

犬山で何かをやってみようという幅広い世代の人たちが集まり、語り合う場が学生が初参加。緊急事態宣言発令に伴い、web開催のみとなりましたが、犬山の未来について語り合う場として定着し始めています。

運営スタッフ
としても
学生活躍中



2021(令和3)年6月20日(日)
7月20日(火)・8月20日(金)
web

犬山市 × ジョイン犬山
× 名経大 コラボ



6/20
“移住、国籍、障がい…
多様性を受け入れるまちづくりとは?”



今年2月、栗栖の竹林整備に参加した際、地元の方から話を伺い、自分が通う大学のある犬山について全く知らないことに気付きました。そこから情報収集する中で、犬山は市民活動が活発と知り、地域貢献活動に興味を湧きました。「FUTURESESSION@INUYAMA」で、初めは話を聞くことが目的の参加でしたが、学生インタビューでは市役所職員の方と一緒にまちづくりについて考え、意見交換ができるようになっていました。これまでの活動を通して、地域活動に参加している同年代や社会人の方々と出会うことができ、とても刺激的で自己成長につながっていると感じています。どの活動もとても楽しかったので、これからも積極的に参加していきたいです。

法学部2年 ● 近藤 結麻



7/20
“暮らしと共存する新しい産業、
文化の波を生み出すには?”

8/20
“人の心で「バリアフリー」を
実現するには?”



犬山市栗栖 竹林ボランティア

市民活動団体「ミラマチ栗栖」では地域の活性化を目指し、木曾川沿いの自然を守り育てる環境づくりを進めています。その活動のひとつである「竹林整備」に本学学生もボランティアとして参加しています。ミラマチ栗栖の方々と交流もあり、人と人のつながりを大切にしているこの活動は学生からも人気があります。



コラボ

犬山市 × ミラマチ栗栖 × 名経大



地域の未来を応援!

キャリア学習 「大学訪問」



コラボ

2021(令和3)年9月15日(水)
名古屋経済大学

犬山市立東部中学校 × 名経大

犬山市立東部中学校の2年生124名が「大学」で学ぶ体験をしました。キャリア支援講座では、学生から「社会人になっていくこと」について、大黒キャリアセンター長から「人のモチベーション・リソース」を学びました。学生の案内によるキャンパスツアーでは、中学校にはない施設に感心を持ち、いろいろと質問をしていました。



中学生の感想

- 今後何が私達に必要なのかを考えることができた。人生一度切り後悔のないように一度チャレンジすることの大切さを知ることができた。
- 実際に大学生の話が聞けてよかった。これから高校、大学、会社を選ぶ時などにいかしたい。
- 東部中学校よりも広くて、コンビニがあるなんていいなと思った。



愛知県

子どもの学習・生活支援

～コロナ禍だからこそ!居場所づくり～

生活困窮世帯の子どもたちの「家庭的な居場所：ココイクル」は、2017(平成28)年度から支援事業を行っています。学生はサポーターとして、学習支援のほか、一緒に遊び、調理師さんが提供してくれる食事時間も一緒に過ごします。コロナ禍でも「居場所」を守り抜き、子どもたちのよきお兄さん、お姉さんの役割を果たしています。



子どもたち一人一人、どのような教え方をすると理解してもらえるかと自分なりに色々なことを考え、工夫しながら活動しました。コロナ禍で感染対策を講じながらとなりましたが、楽しいと思うことも多々ありました。この活動は自分自身の成長にもつながったし、続けて良かったと思っています。

経済学部4年 ● 小城 瑠唯

2021(令和3)年4月15日(木)～
丹羽郡扶桑町：ココイクル

愛知県 × NPO 法人ママちょこ
× 名経大 コラボ



もともと人見知りな性格で、子どもと接することに不安を感じていました。活動初日、子どもたちは私に寄ってきてたくさん話をしてくれました。次第に子どもと話すのが楽しみになり、授業の小学校実習では自信を持って子どもたちの前に立つことができました。コロナ禍で活動内容に配慮することが多くなりましたが、マスク越しでも子どもたちと楽しく会話をすることができました。3年間の活動を振り返り、長く続けたことで自分自身大きく成長し、とても有意義な時間を過ごせたと感じています。

教育保育学科4年 ● 鈴木 颯太



学校法人 市邨学園

名古屋経済大学

●お問い合わせ先

地域連携センター TEL0568-68-3282

FAX 0568-67-0724 MAIL chiiki-c@nagoya-ku.ac.jp

〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1 TEL0568-67-0511(代表)